



日本勤労協組織検討委員会報告

2022年3月に予定した第30回全国総会は延期に

2021年12月2日、清水区江尻生涯学習交流館において、第1回組織検討委員会を開催、「日本勤労者協議会連合会組織検討素案」の審議を行いました。

先日、各県連にお送りした勤労協組織検討素案（抜粋）を再掲します。

各県連、ブロック連絡会などで全国総会までに論議や意思疎通を図っていただきますよう、お願いいたします。

（組織検討委員会参加者）

藤田利男（副会長・会長代理） 橋本勝六（事務局長） 矢野俊雄（事務局次長）

篠原清（幹事・四国ブロック） 三浦正弘（東北ブロック） 酒井桂之（東海北陸ブロック）

平野忠司（九州ブロック） 秋山一（静岡県連事務局） 佐野明子（日本勤労協事務局）

（欠席） 宇津井賢一（※） 梨本重雄（幹事） 南雲鋭一（関東信越ブロック）

◆ 組織検討委員会素案（一部抜粋）

日本勤労協連合会を取り巻く情勢の認識について

- ・日本勤労協は1982年6月20日、熊本総会において結成され39年が経過してきました。勤労者協議会の発足当初は全国各地で勤労協運動が展開されてきたが、日本の経済成長に伴う環境の変化、総評・県評・地区労ブロックの解体などから、大都市部から勤労協運動の停滞が進み勤労協組織の減少している。現在ブロック単位では東北ブロック、関東甲信越ブロック、東海・北陸ブロック、四国ブロック、九州ブロックのみとなっていることから、全国組織としての日本勤労協の位置づけが低下してきています。
- ・日本勤労協連合会の会費設定についても、日本勤労協発足当初の設立役員選出県連に経費の比重が偏り、永い経緯の中から当該県連には大きな財政負担のなかで今日まで運営されてきました。全国総会の開催運営は、物資販売収益金から総会費用捻出を図ってきましたが、会費徴収や物資販売収入については勤労協の組織実態から現状を維持することは困難となっており、2021年4月以降は日本勤労協会費、物資販売要請は取りやめてきました。
- ・2019年日本勤労協が実施した全国各単位勤労協の組織実態調査によれば、各単位勤労協の組織実態は会員の高齢化による活動実績の減少、市町村合併などによる補助金の減額、廃止など活動資金の切迫情況、勤労協組織の新規加入者の低迷から活動実績が低下し、更には役員後継者不足など、勤労協組織運営の厳しさが明らかとなる結果でした。
- ・地域における勤労協運動を支える活動家の育成については、従来から労働運動の中で優秀な活動

家を地域運動に参加していくなかで勤労協の役員や活動家として育成してきましたが、今日の労働運動の現状は、企業内運動に縮小され、活動領域の縮小、地域運動への関わりの低下があり、勤労協運動の支え手確保は極めて困難な課題となってきています。

- ・日本勤労協の事務局を担う静岡県連合についても、将来にわたって事務局体制を維持していくことは困難であり、他の勤労協県連に引き継いでいくことも困難と思われます。

日本勤労協連合会の今後の組織運営（案）について

(1) 情勢認識の中でも明らかのように将来展望を予測すると、日本勤労協連合会が全国組織として運動の統一性、社会的影響力を持つ運動は困難であり、会員の高齢化、後継者不足など組織運営上の困難な状況から、その役割を終焉し「全国勤労協交流会」に組織改変することとします。

従って、日本勤労協連合会の規約、旅費規程は廃止とします。

しかし、各ブロック勤労協連合会、県勤労協連合会は地域における今日までの運動実績や地域の課題を取組んできたことから、引き続き組織形態を存続し、ブロック研究集会、総会、などを通じ情報の共有化や交流、親睦を図っていくこととします。

単位勤労協として発足時の設立経緯や、各勤労協が取組んできた活動内容などは全国統一行動としての活動よりも、各地域に根ざした地域課題が中心となっていることから、勤労協県連のもと単位勤労協も継続して運動を取組んでいくこととします。

(2) 今日情勢から見ると労働運動の低迷から職場からの活動家の育成は極めて困難と思われますが、全国各地で頑張っている勤労協県連や単位勤労協は継続して活動を展開していますが、今日まで連携して取組んできた県平和国民運動センター、9条の会、原水爆禁止運動、沖縄と連帯する運動、脱原発・再生可能エネルギーへの転換、環境や福祉などと連帯する運動は引き続き協力関係を深め連帯した活動を展開していくこととします。

日本勤労協連合会の名称変更に伴う諸課題

(1) 日本勤労協連合会の精神を受け継ぎ、組織改変については、「全国勤労協交流会」としていく方針を第30回全国総会で決定することとします。また全国勤労協交流会の役割は各地域勤労協の活動交流や親善の場としていくこととします。

従って、日本勤労協会費の徴収、物資販売事業は廃止としますが、各ブロック連合会、県連合、各地域勤労協の活動は継続されるため、希望する県連や単位勤労協は引き続き活動資金として物資販売の活用を図っていくこととします。

(2) 「全国勤労協交流会」は、情勢認識の共有や情報交換の場とするよう、2年毎に全国勤労協交流会を開催していくことを目指します。交流会招集に当たっては各ブロック勤労協連絡会の持ち回りで開催することとし、会議に必要な経費や旅費などは各県連の負担としていきます。具体的実施にあたっては、各ブロック勤労協と調整し取組んでいくこととします。全国勤労協交流会の運営にあたっては、各ブロックに代表世話人を選出し交流会の開催に向けての対応を図っていくこととします。各県連のご協力をお願いします。

(3) 各県連に要請する事項について

①上記方針を全国幹事会と組織検討委員会で確認しました。第30回全国総会で議論し確認をしていくため、各ブロック連絡会や各県連で充分論議し意思疎通を図って頂きたいと思っております。

②全国総会後の「全国勤労協交流会」の実施にあたっては各県連の取組み努力をお願いします

第30回日本勤労協全国総会の日程について

新たなコロナウイルスが世界中で拡大されています。

当初、全国総会の開催時期を2022年3月5日（土）～6日（日）と予定しましたが、こうした状況に鑑み、会期を延期させていただきます。

新しい日程が決まり次第 改めてご案内申し上げる所存です。何とぞご理解のほどよろしくお願い申し上げます

ブロック・県連・市町地域から

■ 熊本県勤労協

やっと実現「戦争遺産見学」と「水害被災地視察」 ～コロナ禍の沈静待ち五ヶ月～

今年6月の県幹事会で決定した2件の活動計画は、コロナの影響でその実施が伸び伸びになっていました。この間、ワクチン接種も受け全国的な沈静化を見ながら、2021年の11月21日にやっと実現しました。

①「人吉海軍航空基地資料館」 (熊本県・錦町) 見学

この施設は太平洋戦争の最中、1943年



(昭和18)に建設が開始された海軍の航空基地で、終戦までの1年9ヶ月間にわたり運用された、コンクリート製滑走路(1.5km)を有する本格的な航空基地でした。

そこでは6000名におよぶ飛行予科練習生が飛行機整備術の習得に努め1945年(昭和20)に入ると神風特別攻撃隊の疎開訓練場所として使用が開始され、その足下では膨大な地下施設群の掘削が始まりました。

私たち熊本県勤労協では、これらの施設を見聞き歴史を後世に語り継ぎ 「平和」とは何か、「戦争」とは何か、を考える(気付きの場)にしようと考えています。

(写真右: 巨大な地下壕はずっと奥まで続く。他に12本もの地下壕もあり)

(写真左: 予科練習生が使用した練習機 別名・赤トンボ)

②「球磨川水害・被災地」(熊本県・球磨村) 視察

2020年7月に発生した、熊本県芦北地方や球磨村を襲った豪雨災害は球磨川水系を中心として、死者82名、行方不明4名、住家の全半壊は実に4558棟、住家浸水13934棟にもものぼる甚大な被害が出ました。

現在は今後の復旧策も話し合われているものの、上流に「流水型ダム」の建設が提起され、遊水池設置や河川掘削も俎上に上がっていますが一つとして実現はしていません。JR肥薩線の開通は見通しさえ立っていません。

私たち熊本県勤労協は、自分たちの目を見て、現地話を聞いて「防災」のあり方を考えようと視察を考えました。

これには地元・球磨村の小川村議も賛同いただき自ら現地の案内をしてもらえました。



(写真左：25戸の住宅が全部流失した現地で被害の実態を説明する小川村議員)



(写真右：球磨川にかかる橋は鉄橋も含め4箇所が流失。後方は仮り橋)

(文責 矢野俊雄)

■三豊市勤労協 (香川県)

役員研修会わきあいあいと —さぬき市、東かがわ市で—

12月19日、東かがわ市・さぬき市などで三豊市勤労協の役員研修会を実施しました。日本一狭い香川県ですが、私たち西讃の者は東讃に行く機会はほとんどありません。

ほとんどの参加者が初めて訪れた「讃州井筒屋敷」・「平賀源内記念館」・「志度寺」などは感慨深いものとなりました。

讃州井筒屋敷の贅を尽くした造り、今更ながらに平賀源内の偉人ぶりに触れることができ、教養を高められた研修会となりました。

今回は「新うどん県香川割りキャンペーン」を活用して大変お安く行けたことも含め参加者は大いに満足しました。

(写真：86番札所志度寺にて)



毎年恒例カーブミラー清掃を実施

12月5日、勤労協事務所に12名の会員が集まり、軽トラ5台に分乗して豊中町のカーブミラー362本を清掃しました。

本格的な冬場を迎え、霜と汚れのダブルパンチでカーブミラーが見えづらくなるこの時期の恒例行事となっています。この活動は地域の皆さんからも歓迎され作業中の会員に感謝や激励の声かけをしてもらっています。豊中勤労協の活動を引き継いだこの作業は、「豊中勤労協20年のあゆみ」という記念誌によると一九九一年より継続した取り組みとなっています。会員の高齢化が進んでいますが、今後も継続が求められています。(写真右：清掃活動に取り組む参加者)



(三豊市勤労協ニュース NO.69 より)

コラム

第49回総選挙結果に思う！



当初は任期満了選挙、それも超変則の任期10月21日を超えての11月28日に再選された菅内閣での総選挙がまことしやかにささやかれていました。しかしコロナ禍へのゴテゴテ対応、広島原爆追悼会で追悼文を一ページ飛ばして読んでみたり、モリ・カケ問題、河井夫妻の選挙違反など政治と金の問題にも一切対応能力ゼロという菅政権への国民の怒りや憤りが噴出し内閣の支持率は30%代という非常事態となりました。これを受け、この国を牛耳る独占資本は極めて敏捷な対応をしました。

菅義偉氏は9月2日までは再出馬に自信を持ち胸を張っていたのに翌日の3日には総裁選の再出馬断念を彼の口から言われました。今日の政治体制の存続が危ういと判断した独占資本の代弁者グループは土壇場で菅義偉氏に再出馬を回避せよとの引導を渡したのです。急転直下、岸田内閣を誕生させるという看板を貼り変えるだけの卑怯な作業を行いました。その上に選挙日程も準備事務作業上も早くて十一月七日であったものを無理やりかつ強引に日程を一週間繰り上げさせました。岸田内閣のボロが出ないうちに、コロナ禍が収まっているうちにだまし討ち的に日程が設定されたことは衆目の事実とされています。世間ではこの日程設定を岸田首相の決断と言いますが、どうもそうではないようです。岸田氏は9月時点では内閣総理大臣には到底なれないと諦めていた人物です。その人がこんな大それたことを出来るとは思えません。この国の政治を牛耳っている勢力「独占資本の意を受けた政治家・学者・高級官僚」の意思であることはまず間違いありません。

結果は、岸田内閣への小さいながらも「ご祝儀相場」に支えられて大きく議席減となるであろう当初の予想に反して与党の議席減を最小減に食い止めることとなりました。

今回の選挙結果に対して野党共闘の在り方や野党共闘そのものに疑問を呈したりする風潮が生まれていますが、この国の政治を大きく転換させるためには野党共闘は今後も進めることが必要です。野党第一党のエゴが出過ぎて選挙公示ぎりぎり迄バタバタ感のある共闘が有権者にわかりにくかったり好感を持たれなかった結果と思われます。議席数だけを見るのでは無く多くの小選挙区の投票結果を冷静に見ることの必要もあると思われます。これを見れば決して自民党が表面的に確保した議席とは内容に乖離があることがわかつてきます。

(2021年11月11日 篠原清・記)

(三豊市勤労協ニュース NO.68 より)

役員変更のお知らせ

かねてより会長の宇津井賢一氏より体調不良のため、今後の勤労協活動への参加は困難であるとの申し出がありました。

そのため12月に行われた組織検討委員会（兼幹事会）において、副会長の藤田利男氏が会長代理に就任いたしました。



みんなが育てた 安心のネットワーク それが「こくみん共済coop」です

戦後まもないころ。ひとたび火災が起ると生活が崩壊する時代。
そこで職場の仲間たちが少しずつお金を出し合い、
お互いをたすけあう火災共済をつくったことが、
こくみん共済coopのはじまりです。
その後、共済の種類を増やし、さまざまな社会課題に向き合いながら、
生活協同組合として組合員の皆さんと活動を広げてきました。
今では加入件数3,052万件、
1年間にお支払いした共済金は3,337億円と
大きなたすけあいの輪に発展しています。

※2020年5月末現在

たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済〈全労済〉

全国労働者共済生活協同組合連合会 **coop**

公式キャラクター ビットくん

「こくみん共済coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

ATM!

はたらくあなたの、
いちばんそばに。

ろうきん
アンバサダー
高梨 亜

ろうきんのキャッシュカードなら コンビニなどのいろんな 提携ATMで便利に使えます

ろうきんのキャッシュカードでお引出しができる場所はコチラ*

ATMお引出し手数料が
お得になる場合があります。

さらに全国のMICS加盟金融機関(銀行・信用金庫等)で使えて
ATMお引出し手数料を即時キャッシュバック!